

MRI を撮影される方へ

MRI・MRA 検査について

MRI は 狭いトンネルの中で 15～20 分間横になっていただき、強力な磁石による磁場と電磁波を利用して画像を撮影する検査です。

しかし、磁気を使用するため、金属が画像に影響を及ぼしてしまう恐れがあり、また 撮影中に安静を保てない場合は、正しい画像を得ることができません。

そのため、患者様にご協力をお願いすることがございます。

【検査ができない可能性があります】

- ・ 体内に医療による金属類、機械、人工物を使われている方
(ペースメーカー、持続血糖測定装置、金属糸のリフトアップ、磁石式のインプラントなど多数)
- ・ 酸素ポンプを使用されている方 (総合病院へ依頼になります)
- ・ 入れ墨、アートメイク、タトゥー
(熱を感じたり、変色の可能性をご説明して相談となります)
- ・ 妊娠中、妊娠の可能性がある方
- ・ 閉所恐怖症の方 (患者様と相談させていただきます)
- ・ 歯科医に MRI 許可を取っていない歯列矯正装置のある方
- ・ 撮影中に安静を保てない方
- ・ その他、実施をしない方が望ましいと医師が判断した場合

【皆様の安全、正確な撮影のためのお願い】

- ・ ふりかけ式の増毛剤、一時的な洗い流せる白髪染めには鉄分が含まれており、熱を持ったり MRI 機器の故障につながる恐れがあります。
洗髪後は何もつけないようお願いいたします。
- ・ アイメイク（アイシャドウ、マスカラ、アイライン、つけまつげ）にも微量の鉄分が含まれているものがあります。お控えください。
- ・ カラーコンタクトレンズはお控えいただくか、外せる準備をお願いいたします。
- ・ 湿布、エレキバンはつけて検査できません。
はがしてきていただくことをおすすめします。
- ・ 磁石に反応するようなジェルネイルは検査できない場合があります。
取り外してきていただくことをおすすめします。
- ・ ヒートテック（発熱素材）などの下着、ズボン下は、熱を持つ可能性がありますのでお控えください。
- ・ アクセサリはお控えください。
- ・ 入れ歯は外していただきますので、容器や袋の用意をお願いいたします。

**検査着のご用意をしておりますが、
上下の服、下着に金属がなければそのまま検査も可能です。**

検査日 1 週間以内に 37 度以上の熱、のどの痛み、咳などの症状があった方は事前にご連絡ください。検査を延期させていただく可能性があります。

当日、血圧が 200 mm Hg 前後ある方は、MRI 検査を受ける緊張によりさらに血圧が上がってしまう危険性を考え、安静や降圧剤の内服で血圧を下げてからの撮影となります。

下がらない場合は医師の判断で撮影を控える場合があります。
ご了承ください。

ご不明な点等ございましたらスタッフにご質問ください。

安全かつ正確な MRI 検査のため、ご協力をお願い申し上げます。